

# 2013年度・学力考查問題

# 【算数】

(中学第3回)

## 注 意

1. 試験時間は 50 分です。
2. 答えはすべて解答用紙にはっきりと記入しなさい。
3. 解答用紙のみ試験終了後あつめます。
4. 定規・コンパスは使用できません。じょうぎ
5. 円周率は 3.14 とします。
6. 比はできるだけ簡単な整数で表しなさい。
7. 問題は 5 ページで 5 題あります。開始の合図で必ず確認し,  
そろっていない場合にはすぐに手をあげなさい。かくにん

**1**

次の  にあてはまる数を求めなさい。

(1)  $\left\{1 - \left(0.1 - 0.01 \div \frac{2}{5}\right)\right\} \times 4 = \boxed{\quad}$

(2)  $\left(\boxed{\quad} - \frac{3}{4} \div \frac{7}{2} \times 0.875\right) \times 2 - 3\frac{1}{2} = \frac{1}{8}$

(3) 600 個のりんごを、大箱に 14 個ずつ、小箱に 7 個ずつ入れます。箱は全部で 63 箱使い、りんごが 5 個余ります。このとき、小箱は  箱使います。

(4) 原価 3500 円の品物に 2 割増しの定価をつけました。売れ残ったので、残りの品物を定価の 15 % 引きの  円で売りました。

(5) ひかる君は 200 m を 32 秒で走り、ひろし君は 350 m を 49 秒で走ります。この 2 人が 150 m 走をすると、ひろし君の方が  秒早くゴールします。ただし、2 人はそれぞれ一定の速さで走るものとします。

**2**

次の  にあてはまる数を求めなさい。

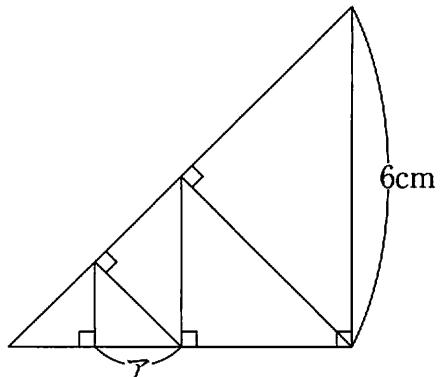
(1) 濃度が 12 % の食塩水 350 g に濃度が  % の食塩水 150 g を入れてよくかき混ぜたところ、濃度が 10.2 % の食塩水が 500 g できます。

(2) 3 時と 4 時の間で、時計の長針と短針の作る角が 46 度になることが 2 回あります。2 回目は、1 回目の  分後です。

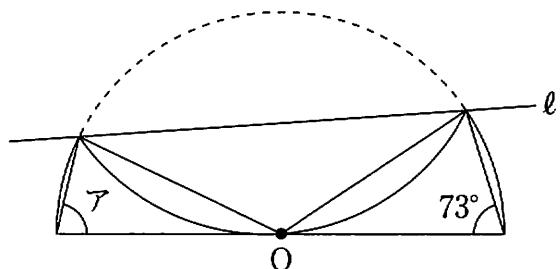
(3) 2から16までの8個の偶数から1個を除いた7個の偶数の和から、除いた1個の偶数を引いたら48になりました。除いた偶数は  です。

(4) 図の三角形は直角二等辺三角形です。

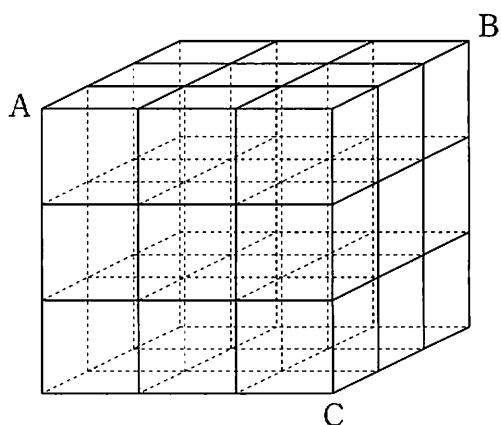
アは  cm です。



(5) 図のように、点Oを中心とする半円を直線 $\ell$ を折り目として折り曲げました。折り曲げた円周上にOがあるとき、角アは  度です。



(6) 図のように、同じ大きさの小立方体27個を積み上げて作った立方体があります。この立方体を3点A, B, Cを通る平面で切るとき、小立方体は  個切られます。



### 3

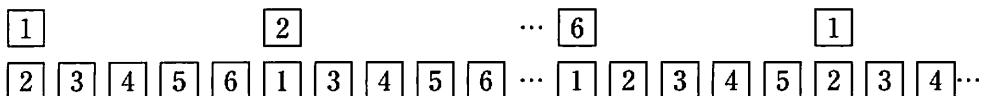
1から6の数字が1つずつ書かれたカードがそれぞれ20枚ずつ合計120枚あります。

1 2 3 4 5 6 の6枚を1セットとし、次の①から⑥の規則に従って、左から1セットずつカードを2段に並べていきます。

#### 《規則》

- ① 1 を上の段に、残りの5枚を数の小さい順に下の段に左から並べます。
- ② 2 を上の段に、残りの5枚を数の小さい順に下の段に左から並べます。
- ③ 3 を上の段に、残りの5枚を数の小さい順に下の段に左から並べます。
- ④ 4 を上の段に、残りの5枚を数の小さい順に下の段に左から並べます。
- ⑤ 5 を上の段に、残りの5枚を数の小さい順に下の段に左から並べます。
- ⑥ 6 を上の段に、残りの5枚を数の小さい順に下の段に左から並べます。

この①から⑥の作業を繰り返すとき、図のようになります。



このとき、次の問いに答えなさい。ただし、カードはこの向きのまま使用し、さかさまにして使うことはできないこととします。

- (1) 下の段のカードが20枚になったとき、下の段のカードに書かれた数の合計を求めなさい。
- (2) 下の段のカードが80枚になったとき、上の段にあるカードに書かれたすべての奇数の積を求めなさい。
- (3) カードをすべて並べました。下の段のカードに書かれた数を左から順にたしていき278になるのは、下の段の左から何枚目ですか。

## 4

[1], [2], [3], [4], [5], [6], [7], [8], [9], [10], [11], [12], [13], [14], [15]

の 15 枚のカードがあります。この 15 枚のカードをよく混ぜて、1 枚ずつ順に 2 枚のカードを取り出し、左から並べて整数を作ります。例えば、順に 12 のカード、5 のカードを取り出したときは 125、順に 11 のカード、15 のカードを取り出したときは 1115 です。また、順に 1 のカード、14 のカードを取り出したときと、順に 11 のカード、4 のカードを取り出したときはどちらも 114 です。作ることのできる整数について、次の問い合わせに答えなさい。ただし、カードはこの向きのまま使用し、さかさまにして使うことはできないこととします。

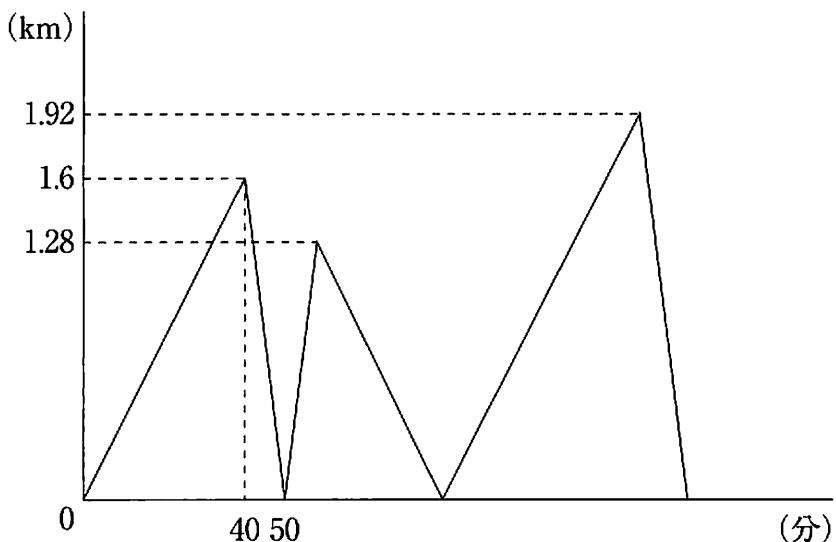
(1) 最大の整数と最小の整数の差を求めなさい。

(2) 2 通りの作り方がある整数は全部でいくつありますか。

(3) 整数は全部でいくつありますか。

**5**

A町とB町を結ぶ直線の道があります。太郎君と次郎君は、同時にA町を出発してB町に向かいました。2人とも最初から最後まで進むときの速さを変えませんでした。太郎君は途中で1度休み、次郎君は休みませんでしたが、太郎君が先にB町に着きました。下のグラフは、A町を出発してからの時間と2人の間のきよりの変化を表したものです。このとき、次の問い合わせに答えなさい。



- (1) 次郎君の速さは分速何mですか。
- (2) 太郎君の休んだ時間は何分ですか。
- (3) A町からB町までの道のりは何kmですか。

# 【算数】 解答用紙(中学第3回)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1	(1)	
	(2)	
	(3)	
	(4)	
	(5)	

3	(1)	
	(2)	
	(3)	枚目

4	(1)	
	(2)	個
	(3)	個

	(1)	
--	-----	--

	(2)
2	(3)
	(4)
	(5)
	(6)

	(1)	分速	m
5	(2)		分
	(3)		km

1	2	3	4	5	得点